

令和5年定例会6月会議一般質問

No. 1		
13番	影山常光議員	備考
質問事項	質問要旨	
<p>1 モンベルストアの誘致・出店について、町民の期待と政策共有について</p>	<p>世界的にもアウトドア・アクティビティのトップメーカーである、モンベルストアが、我が三春町の、三春の里田園生活館・三春ダム湖周辺に出店する「グランドデザイン」が示された。</p> <p>福島県の中央に位置し、交通の利便性に恵まれた中核都市に隣接し、豊かな自然と環境の三春町は、環境拠点として素晴らしい位置関係にあると考える。</p> <p>しかし、アウトドア・アクティビティの地域資源は、周辺地にまだまだ、優れた地域が存在するのも事実である。</p> <p>1) モンベルストア出店形態について、公設民営ということですが、町との「基本協定、施設整備の合意」の内容を伺います。</p> <p>2) 広域的な観光の拠点として、三春町への経済効果をどう考えるか。また、三春の里との相乗効果をどう考えるか。既存の、周辺地域資源との競合をどう考えるか。</p> <p>3) ジャパンエコトラック・サイクリングルートなどを考えるとき、受け入れ態勢の取れる、地域インフラ、公共交通、地域の住民生活への影響は、どう考えるか。広域的な、周辺拠点との連携をどう考えるか。</p> <p>4) モンベル誘致について、「町民への理解と町活性化への期待感を持ちたい！」と云う長期展望にたって、町民との政策共有を図るべきと思います。具体的な町長の考えを聞かせていただきたい。</p>	
<p>2 コロナ感染症対策後の滝桜観光対策の再生・再構築について</p>	<p>三春町が誇る、日本三大ザクラ「三春滝桜」は、昨年、天然記念物指定100周年を迎え、まさに「日本一の桜」としての地位にある。</p> <p>今年は、コロナウイルス緊急事態宣言後、12万5千人の観桜客を迎え、2千7百万円の観桜料を受け取り、観光回復の兆しを見せている。平成17年の大雪での枝折れを契機に、樹勢の回復や維持管理、観光客の受け入れ態勢等について、数々の議論、対策が取られてきました。「滝桜」はもとより、観光対策は一流であるが、アフターコロナの、滝桜観光対策の再生を図り、対策費委託料の軽減や見直しを図るべきと考える。</p> <p>1) コロナウイルス感染症対策自粛後の、「滝桜観光対策の現状について」課題はあるか。観光対策のネックとな</p>	

	<p>っていた、「滝桜」の樹勢維持・周辺整備、交通渋滞対策、駐車場の整備、歩道の設置なども充実してきた。ここで、観光対策の出発点を振り返りながら、滝桜観光対策を考えるべきと思うが、町はどう考えるか。</p> <p>2)「観光対策の委託料について」、令和2年度のコロナ緊急事態宣言時には減少したものの、4～5千万円がここ7～8年間常態化している、縮減対策はあるか。競争原理は働いているのかを伺いたい。</p> <p>3)平成18年、数々の検討の中で「滝桜協力金」がスタートし、料金体制が定着した「滝桜観桜料」は、時代の趨勢の中で、周辺の入場料や駐車料金を伴う観光料金に比べて妥当なのか、見直し検討の考えはあるか。</p>	
--	---	--

令和5年定例会6月会議一般質問

No.2		
10番	篠崎 聡 議員	備考
質問事項	質問要旨	
1 今のPTAの問題点は	<p>最近、何かと話題になっているPTAの問題についてです。日本のPTAの歴史は戦後GHQがPTAの設立を推奨したことが始まりとされ昭和22年に「父母と先生の会-教育民主化の為に-」(PTA結成の手引書)が文部省次官の名で各都道府県知事宛に送付されたことが始めとされています。通達から75年以上経過し、様々な問題点が指摘されるようになってきました。町ではPTAについてどのように捉えているか。</p> <p>一般にPTAの問題点とされる8項目</p> <ul style="list-style-type: none"> ①役員の負担が大きい ②前例どおりの業務をしなければならない ③加入が強制的である ④作業が非効率である ⑤会費が強制徴収である ⑥個人情報漏洩の場になっている ⑦会費の使途が不明である ⑧役員になると権限を持ったと勘違いする保護者がいる 	
2 幼児への英語教育は	<p>小学校での英語必修化に伴い、幼児期から英語を学ばせて欲しいと考える保護者も少なくないようです。町ではどの様に考えているか。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1) 英語の早期教育を行うメリットは。 2) 英語の早期教育を行った際に考えられるデメリットは。 3) 当町では英語の早期教育に対してどのような考えを持っているのか。 4) 岩江認定こども園の開園のタイミングで外国人の英語指導助手の増員は出来ないのか。 	

令和5年定例会6月会議一般質問

No. 3		備 考
5 番	山 崎 ふじ子 議員	
質問事項	質 問 要 旨	
1 三春町の消防団組織について	1) 三春町の消防団員の定数は、何人か。現在の団員数は何人か。 2) 岩江・要田・御木沢防災センターがあるが、その他の地区の、屯所を集約する予定はあるのか。 3) 三春町に女性消防団の組織を、新たに作れないか。	
2 子どもの遊び場について	1) 町内にある公園の数は、何か所か。 2) このうち屋内の遊び場はあるか。 3) 子育て支援センターは、一般の方に開放している日にはあるのか。 4) 駐車場やトイレがあり、遊具がある程度揃った子どもの遊び場を、作ることができないか。	

令和5年定例会6月会議一般質問

No.4		
6 番	鈴 木 利 一 議員	備 考
質問事項	質 問 要 旨	
1 インバウンド観光に対する多言語表記について	<p>新型コロナの感染状況も大きな峠を越し、規制緩和で国内各地の観光地には、世界各国から多くの観光客が訪れ賑わいを見せています。</p> <p>1) 町内観光でのインバウンド観光に対して、町としてどのように考えているか伺いたい。</p> <p>2) インバウンド観光に対応した外国語の表記を、町内の案内板や飲食店のメニュー表記等に取り入れ、外国人にやさしい町づくりで、インバウンド観光を盛上げてはどうか。</p>	
2 町のLINE公式チャンネルについて	<p>町では、情報発信の一つとしてLINEを使用している情報発信を行っております。これからますますデジタル化が進み、情報発信の中心になっていくと思います。</p> <p>1) チャンネル登録者数は何人か。</p> <p>2) より多くの方に登録して貰うには、スマートフォンの取り扱いに不慣れな方々に対する、取扱い説明会等を開催する必要があると思うが、どう考えるか。</p>	
3 三春町DX（デジタル・トランスフォーメーション）推進計画について	<p>デジタルの活用で、行政での業務の効率化や町民サービスの向上、そして防災や減災などあらゆる分野で役立てようとする計画です。</p> <p>「誰一人取り残さない、人に優しいデジタル化」としてはいますが、町民に理解してもらうにはかなりの時間が必要になると思いますが、どのように取組んで行くのか伺いたい。</p>	

令和5年定例会6月会議一般質問

No.5		備 考
9 番	松 村 妙 子 議員	
質問事項	質 問 要 旨	
1 熱中症対策の推進について	1) 熱中症から、地域住民の命を守るための取り組みの推進について伺います。 2) 高齢者の熱中症に対する予防への意識を育てるための取り組みについて伺います。 3) 高齢者世帯等のエアコンの整備や点検を促す取り組みについて伺います。 4) エアコンの利用控えについて伺います。	
2 障害者手帳のアプリミライロID導入について	1) 障害者手帳の所持者数について伺います。 2) 障害者手帳を提示して、割引を受けられる公共施設について伺います。 3) 障害者手帳に替えてアプリの提示で利用料等の減免が受けられる「ミライロID」が県内で活用されていますが、町内で活用できる体制はどうか伺います。	

令和5年定例会6月会議一般質問

No.6		備 考
15番	影 山 初 吉 議員	
質問事項	質 問 要 旨	
1 町長選について	今年3月会議での坂本町長の再選出馬の質問に対し、じっくりと考える時間が欲しいとの答弁でした。9月5日告示、10日投票の町長選が近づくなか、一期4年、大型事業の進捗を含め選挙公約も道半ばでは、公約を前進させ、達成に向けて再出馬すべきと思いますが、お考えを伺います。	
2 住宅団地造成について	三春の里周辺に公設、民間を含めアウトドア愛好者や、モンベル従業員向けの住宅団地造成に取り組むべきと思いますが、町の考えを伺います。	